

3

外出中に大地震が起こったら

(1) 屋外での危険と回避方法

あなたの通学路やよく行く場所について、どのような危険があるかを考えて書いてください。

また、写真を参考に危険の避け方も書きましょう。

場所	考えられる危険	危険の避け方
例) ○○駅	<ul style="list-style-type: none"> ・パニックになった人たちが出口に集中するのに巻き込まれる。 ・線路に落ちる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな柱の近くや広い場所に行って、揺れがおさまるまでそこにいる。

これまでに発生した、「揺れ」による被害写真



(2) 通学路での安全な場所と避難行動

あなたの通学路の近くにある「安全と思われる場所」とその理由を書いてください。また、揺れが収まった後の行動も書きましょう。

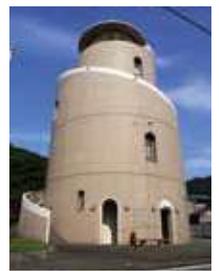
場所	安全と思う理由	揺れが収まった後の行動
例) ○○工場の駐車場	広くて、 周りに何も無い。	近くの △△小学校へ行く。

※公共交通機関を利用する人は、最も利用する手段について、調べてみましょう。

交通機関名	地震時の対応	安全になった後の行動

ヒント

何に対して「安全」かによって、考え方を考える必要があります。津波が来る恐れのある場合、まず揺れから身を守り、その後すぐ高いところへ避難すること、また、大きな地震が起きて避難した後、さらに大きな地震が発生することも想定して次の行動を考えるなど、二段構えの対応をしましょう。



対策

大規模災害時は、通信全般に規制がかかりますので、災害用伝言ダイヤル(171)を利用しましょう。また、家族と、災害時の避難先やお互いの連絡手段を話し合っておきましょう。

(3) 校外学習での危険回避行動

修学旅行等の校外学習で班行動をしているときに大地震が起こった場合、どのように行動すればよいか考えてみましょう。

.....

.....